

C134		仏教聖典学概論B	
英名科目名	An Introduction to Buddhist Scriptures B		
大学名	龍谷大学		
連絡先	教育学部 TEL: 075-645-7891 FAX: 075-643-5021		
担当教員	能仁 正顕		
開講期間	2021年09月22日(水)～2022年01月19日(水) 2講時 11時00分～12時30分(毎週水曜日) 開講2021/11/3(水・祝) 休講2021/12/22(水)		
開講形態	後期・秋学期	開講曜日・講時	水曜日 2講時
単位数	2	履修年次	2年次以上
会場	大宮学舎		
授業定員	120		
単位互換生定員	30	京カレッジ生定員	30
試験・評価方法	平常点30% 講義毎に書いてもらう質問やコメントによる評価レポート70% 複数回の課題レポートによる総合評価  単位取得のためには3分の2以上の出席が必要となります。遅刻は出席とみなさず。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	30,000円(単位互換履修生は不要)		
別途負担費用			
その他特記事項	<b>【会場】</b> 龍谷大学大宮学舎 第1回目の教室については別途「お知らせ」欄に記載します。		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>目的・ねらい</p> <p>仏説、すなわち仏陀の説いた言葉は、歴史上の釈迦牟尼仏一人が説いた言葉ではないことは現代において疑う余地はない。特に大乘経典が歴史的にどのように形成されたのかを把握することにより、「仏教」は何を説き、何を教えようと意図しているのかという問題についての理解を深める。</p> <p>講義概要</p> <p>仏陀の成道および説法にはじまる仏教は、八万四千の法門と云われるように、内容、表現形式、言語など、時代とともに地域に根ざした文化的特性の影響を受けて、多種多様に発展した。大乘興起の背景と大乘経典の発達史を概観するとともに、大乘仏典を通して、仏陀が説いた教えを概説する。</p> <p>講義方法</p> <p>教室での対面授業を基本とするが、状況によってオンライン授業とすることがある。適宜、資料を配布し、仏典の文体や内容に触れながら授業を進める。</p> <p>授業時間外における予・復習等 問題意識をもって受講してください。</p>			
講義スケジュール			
第01回 イントロダクション(キーワード:大蔵経) 第02-03回 部派仏教から大乘仏教へ 第04-05回 大乘仏教の特色・大乘の源流・大乘経典の区分 第06回 大乘仏典1:般若経 第07回 大乘仏典2:維摩経 第08回 大乘仏典3:法華経 第09回 大乘仏典4:華嚴経 第10回 大乘仏典5:浄土経典 第11回 大乘仏典6:如来蔵経典 第12回 大乘仏典7:中観思想系論書 第13回 大乘仏典8:唯識思想系論書 第14回 大乘仏典9:密教・チベット仏教典籍 第15回 まとめ			

教科書	随時、講義資料を配付します。
参考書	テキスト 平川彰ほか『講座・大乘仏教』(春秋社) テキスト 高崎直道ほか『シリーズ大乘仏教』(春秋社) テキスト 長尾雅人ほか『大乘仏典:インド篇全15巻』(中央公論新社) テキスト 長尾雅人『維摩経を読む』(岩波書店) テキスト 船山徹『仏典はどう漢訳されたのか』(岩波書店) その他は随時、紹介します。